

年に1度のバザール大盛況！

ACTIVE KUMIAI

協同組合山梨県流通センター



屋内会場

協同組合山梨県流通センター(栗山直樹理事長)は、9月8日(土)に同組合の流通会館をメイン会場に「第13回センターでバザール」を開催した。当日は好天にも恵まれて、9時のオープン前から会場は来場者であふれ、約1万人が訪れ終日にぎわった。

このバザールは、日頃流通センターと直接接点が少ない消費者に、イベントを通じて流通センターのPRや利益還元、地域住民との交流を目的に、毎年1回開催されている。

会場は、組合員を中心に団地内企業や取引先企業の約40社が、物販や飲食などの出展を行った。特に、バザールコーナーは人気が高く、パンや菓子の食料品、子供服などの衣料品、靴、傘、文具やアクセサリーなどが盛況であった。また、ステージイベントでは、中央市保育園児のマーチング演奏や子供向けゲームコーナー、60店のフリーマーケット、働く車大集合ではパトカー、消防車、救急車も展示され、名物となった1,000人参加大ビンゴ大会など、一日中楽しめる内容となっていた。

同組合の村松専務理事は、「このバザールも13回目となり、認知度も上がり、地域のイベントとして定着した。また、近隣だけでなく遠方からの来場者も年々増え、地域貢献だけでなく広く消費者に流通センターの役割を理解いただく機会となっている。今後も組合員企業の経営者と従業員が協力し合い、イベントを継続することで、組合の一体感と各社の活力アップにつなげていきたい。」と語っていた。



屋外会場